

日 時 令和6年4月25日(木) 19:00～

場 所 フロンティアホール

	司 会	三井 美和	(事務局)
1 開会の言葉		豊前 貴子	(副会長)
2 会長挨拶		望月 立弥	(会 長)
3 校長挨拶・管理職紹介		篠原 健	(校 長)
4 議 事			
	議 長	豊前 貴子	(副会長)
	記 録	三井 美和	(事務局)

協議題

- (1) 令和5年度事業報告について 【資料1】 (事務局)
 - ・原案とおりに承認
- (2) 令和5年度決算報告について 【資料2】 (事務局)
 - ・条件付きの承認(5月30日に再度確認)
- (3) 令和6年度役員について 【資料3】 (会 長)
 - ・一部訂正あり
- (4) 令和6年度事業案・日程について 【資料4】 (事務局)
 - ・原案とおりに承認
- (5) 令和6年度予算案について 【資料5】 (事務局)
 - ・原案とおりに承認
- (6) 令和6年度同窓会総会・懇親会関連について (実行委員会)
 - 実行委員会より状況報告・相談
 - ・ゴルフコンペは実施しない
 - ・11月9日(土)総会は100名、懇親会は240名を予定
 - ・新聞への広告掲載は2週間前の10月26日(土)
 - ・チケット代の値上げを検討(4000円?)
 - ・古希会員招待事業は6・7・8期が対象。別室を設けず同じ会場内で行う
 - ・広告への協賛依頼に方法について
(声かけや電話は大変だが効果はある。時代に合わせてネットを活用する)
- (7) 委員会活動(案)・組織体(案)についての意見徴収 (会 長)
 - 【資料6・7】
 - ・時間の関係で第2回理事会へ

(8) その他

・特になし

5 諸連絡

(1) 次回日程について 令和6年5月30日(木) 19:00～

(2) その他

6 閉会の言葉

豊前 貴子 (副会長)

【資料1】

令和5年度事業報告(案)

【常任理事会】※原則第4金曜日(19:00～)

第1回常任理事会 令和5年 4月21日(金)

第2回常任理事会 令和5年 5月26日(金)

第3回常任理事会 令和5年 6月23日(金)

第4回常任理事会 令和5年 7月28日(金)

第5回常任理事会 令和5年 8月25日(金)

第6回常任理事会 令和5年 9月22日(金)

第7回常任理事会 令和5年10月 6日(金) 総会前

第8回常任理事会 令和6年 1月19日(金)

第9回常任理事会 令和6年 3月22日(金) (年度の締め)

【定期総会】令和5年度同窓会総会・懇親会

令和5年11月3日(金) 13:00～17:00

アピオ甲府(当番幹事・第37・38・17・18期)

【永年勤続者表彰】 令和5年10月3日(火) 甲府南高校体育館

該当者3名(堀之内浩二先生、中島奈美先生、三井美和先生)

【同窓会入会式】令和6年 2月29日(木) 甲府南高校体育館

【母校派遣事業】SSH 関連・山梨大学教育学部教授 宮崎 淳一 氏(12期)、山梨大学特任助教 佐藤 玄 氏(41期)、旭化成株式会社 矢崎 亮平 氏(52期) 教養講演会・みずほフィナンシャルグループ執行役 秋田 夏実氏(25期)「コンフォートゾーンを飛び出そう～山梨から世界に挑戦～」

- 母校紹介支援事業：学校説明会用粗品(クリアファイル作成・配付)
- 卒業記念品贈呈事業：同窓会入会式において、記念品を会長より卒業生に贈呈した。
- 母校図書購入支援事業：生徒希望図書を購入した。

- 同窓生及び母校在校生特別表彰事業（南高栄誉賞）：陸上部女子
- SSH海外研修支援事業：5年ぶりに実施 生徒30名が参加
- 同窓会ホームページ維持・管理：同窓会員に対し、広く活動状況を知らせた。
- 親睦補助事業：コロナ禍のため中止
- 生徒会支援事業：在校生の部活動を奨励するため助成した。
- 進路支援事業：在校生の学習活動を奨励するため助成した。
- 同窓会奨学金給付事業：2名に給付。
- 首都圏支部東京同窓会設立支援事業（単年度事業）：首都圏支部東京同窓会への支援を行った。
- 古稀会員招待事業：4・5期
- 65インチタッチディスプレイ：3年生教室に設置

【資料4】

令和6年度事業計画（案）

<同窓会会務運営方針>

- 1 会員相互の親睦を図り連携を強化し組織を充実する。
- 2 定時総会の開催
- 3 常任理事会の開催
- 4 同窓会総会誌「緑陽」の発行

<母校南高への対応>

学校・在学生に対して全面的な協力
 （進路指導・クラブ活動に対する物心両面の支援強化）

<事業計画>

1 令和6年度同窓会総会・懇親会

期 日 令和6年11月9日（土）13:00～17:00
 会 場 アピオ（当番幹事・第39, 19期）
 貸付額 前年度貸し付け（1,000,000円）

2 来年度同窓会総会並びに懇親会開催準備事業

期 日 令和7年10月25日（土）アピオ甲府 担当 期 40期・20期
 貸付予算額 1,000,000円

3 永年勤続者表彰事業（継続事業）

目 的 長年にわたり、後輩在校生の指導などを通じて母校の発展に寄与した教職員に対し、同窓会として感謝の意を表する。

日 時 令和6年10月1日（火）甲府南高校

実施方法 母校に通算10年勤務する教職員に対し10,000円を贈り表彰する。

予 算 額 12,000円

4 母校紹介支援事業(継続事業)

目 的 母校に入学を希望する中学生に対する学校紹介活動を支援する。
実施方法 同窓会名の入った記念品を、母校説明会に参加した中学生に配布する。
予 算 額 250,000円

5 卒業記念品贈呈事業(継続事業)

目 的 母校卒業生に対し、卒業を祝い記念品を贈呈する。
日 時 令和6年2月29日(木) 甲府南高校
実施方法 同窓会入会式の席上、同窓会長が卒業生に贈る。
予 算 額 200,000円

6 母校図書購入支援事業(継続事業)

目 的 母校在校生の読書意欲の高揚に資するため、図書購入費の一部を支援する。
実施方法 文庫本等を中心にして購入する。
予 算 額 50,000円

7 同窓生又は母校在校生特別表彰事業【南高栄誉賞】(継続事業)

目 的 毎年優れた成果・功績をあげた者に対し表彰する。
実施方法 同窓会理事または母校校長から推薦のあった者を常任理事会で審査し、相当と認める者に対し、
100,000円を贈り表彰する(6月締め切り)。予算額 100,000円

8 SSH海外研修支援事業(継続事業)

目 的 学校で実施している海外参加生徒の負担額軽減のために支援する。
実施方法 参加予定生徒・保護者の説明会において、同窓会役員から渡す。予 算 額 400,000円

9 ホームページ維持・管理事業(継続事業)

目 的 同窓会員に対し、広く活動の状況を知らせることを目的とする。
実施方法 事務局を中心に、ホームページを維持・管理する。
予 算 額 150,000円

10親睦補助事業(継続事業)

目 的 同窓会員相互の親睦を図ることを目的とする。
実施方法 6月末～7月上旬 ゴルフ親睦会を開催する。
予 算 額 50,000円

11奨学金給付事業（継続事業）

目 的 経済的理由により、修学の継続が困難になった生徒に、経済的援助をする。

実施方法 校長の推薦により、同窓会長が認めた生徒に、年間120,000円 を上限として給付する。

12生徒会支援事業(継続事業)

目 的 在校生の活動する部活動を奨励・振興するため、必要とする経費の一部を支援する。

実施方法 部活動に必要な費用や県外大会に出場する生徒の派遣費の一部として、生徒会会計(クラブ後援

会会計)を支援する。

予 算 額 1,350,000円

13進路支援事業（継続事業）

目 的 在校生の進路・学習活動を奨励・振興するため、必要とする経費の一部を支援する。

実施方法 休日における学習会や研修、学習環境整備に必要な費用の一部として、進路指導会計(進路後援会会計)を支援する。

予 算 額 1,000,000円

14母校講師派遣事業（継続事業）

目 的 在校生の勉学への動機付けを高める。

実施方法 総合的な学習の時間等の講義を担当する。

15首都圏支部東京同窓会支援事業(単年度事業)

目 的 首都圏における約3,000名の会員相互の親睦を図るとともに、母校の発展に寄与することを目的とする首都圏支部東京同窓会を支援する。

実施方法 総会にあたり必要な経費を補助する。

予 算 額 200,000円

16古稀会員招待事業(継続事業)

目 的 古希を迎えた会員(今年度は6・7・8期生)を招待し、お祝いする。

実施方法 総会・懇親会への招待状を送り、記念品を贈る。

予 算 額 250,000円

【常任理事会】※原則第4木曜日(19:00～)

第1回常任理事会 令和6年 4月25日(木)

第2回常任理事会 令和6年 5月30日(木)

第3回常任理事会 令和6年 6月20日(木)

第4回常任理事会	令和6年	7月25日	(木)	
第5回常任理事会	令和6年	8月29日	(木)	
第6回常任理事会	令和6年	9月26日	(木)	
第7回常任理事会	令和6年	10月3日	(木)	総会前
第8回常任理事会	令和7年	1月17日	(金)	新年会・慰労会
第9回常任理事会	令和7年	2月20日	(木)	
第10回常任理事会	令和7年	3月21日	(金)	(年度の締め)